

えりもしゃくなげ



教育委員会だより 発行者 教育長 川上松美

『子どもにやさしい町づくり』
町長の方針により、議会可決のもとで次の事業が予算化されました。

□新規事業

学校給食費の補助

学校給食費の2分の1を補助することで、保護者の負担軽減を図ります。また、庶野小については牛乳分全額補助とします。 834万円

庶野放課後児童クラブの開設運営費

庶野小学校の余裕教室を平成29年度に放課後児童クラブを改修し、本年4月から開設しました。 330万円

えりも岬小学校給食事業の開始

平成29年度に給食配送車や備品の購入、調理するえりも小学校の改修などの環境整備を行い、本年4月から給食事業を開始しました。 557万円

「猿留山道を歩く会兼第27回全道フットパスの集い

本年4月に猿留山道が国史跡に指定された

ことから、記念事業として、例年実施している「猿留山道を歩く会」を第27回全道フットパスの集いと併せて開催するとともに、フォーラムや交流会を行い、猿留山道のPRを図ります。 80万円

スクールバス購入事業

平成14年度購入のスクールバスが老朽していることから新規車両（中型バス）に更新し、児童生徒の通学送迎の環境向上を図ります。また、本年度から、えりも高等学校の生徒確保を図るため、えりも高校生の通学支援として、登校時に現行のスクールバスを利用できる施策を始めました。 2400万円

□継続事業

えりも中学校生徒用椅子の更新

老朽化した1・2年生用椅子を更新し、学習環境の改善を図ります。 110万円

えりも高等学校の海外実践研修旅行助成金

姉妹校である茂山中高等学校（大韓民国）とえりも高等学校3年生との交流事業に対する助成を行い、国際的な視野の育成や平和教育の推進を図ります。 496万円

学校支援員配置事業

平成29年度の7名を継続し、基礎学力の向上や生徒指導支援などを行い、指導の教育環境を図ります。 758万円

英語指導助手の2名体制

本年度から小学校3・4年生に外国語活動、5・6年生に外国語が段階的に導入されることから、ALT2名体制で、小・中・高の授業の充実を図ります。 1名追加分130万円

図書・視聴覚資料の購入

「他人を思いやる気持ち」や「社会のルールを守る意識」を高め、豊かな人生を送る手助けとして、図書・視聴覚資料の充実・強化を図ります。 100万円

えりも放課後児童クラブ運営費

就労等により昼間家庭に保護者がいない10歳未満の児童に対し、放課後において施設を利用し適切な遊びや自主学習の場を与えて、児童の健全な育成を図ります。 395万円

生涯学習推進事業補助金

本年度は「学びの環境づくり」の一環として講演会を開催し、講師に浦河町出身の映画監督田中光敏氏を迎え、襟裳岬緑化事業の映画化に関するお話をいただく予定です。 74万円

スポーツ少年団応援事業

スポーツ少年団の組織強化及び少年団活動への負担軽減を図ります。 70万円

厳粛で清新な雰囲気の中で
立派な卒業証書授与式が行われました。

当町の小・中・高の学校で、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなる卒業証書授与式が行われました。

授与式は、小、中、高の学校が一貫して児童・生徒に儀式的行事での挨拶や礼儀作法等を指導する場として位置づけて行われていますが、大変立派な式となりました。

笛舞小学校



3月22日、第120回卒業証書授与式が挙行され、3名の児童が旅立ちました。

えりも小学校



3月21日、第132回えりも小学校卒業証書授与式が挙行され、25名の児童が旅立ちました。

東洋小学校



3月22日、第132回卒業証書授与式が挙行され、2名の児童が旅立ちました。

えりも岬小学校



3月23日、第124回えりも岬小学校卒業証書授与式が挙行され、3名の児童が旅立ちました。

庶野小学校



3月20日、第119回庶野小学校卒業証書授与式が挙行され、7名の児童が旅立ちました。

えりも中学校



3月15日、第71回卒業証書授与式が挙行され、49名の生徒が旅立ちました。

北海道えりも高等学校

3月1日、第29回えりも高等学校卒業証書授与式が厳粛な雰囲気の中で挙行され、28名が自らの進路に向けて旅立ちました。



卒業生の進路状況は、国立大3名・私立大学6名、短大1名、高等看護学校2名、専修学校5名、公務員3名、自衛官1名、町内就職3名（えりも漁協2、日高信金1）、管内就職1名、道内就職2名となりました。